



## 2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 プライム・ストラテジー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5250 URL <https://www.prime-strategy.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉政 忠志  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 城塚 紘行 TEL 03 (6551) 2995  
定時株主総会開催予定日 2025年2月27日 配当支払開始予定日 2025年2月28日  
有価証券報告書提出予定日 2025年2月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期の連結業績 (2023年12月1日～2024年11月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	857	△2.3	212	△26.1	212	△20.2	151	△18.1
2023年11月期	877	13.8	287	△3.1	265	△8.9	185	△6.2

(注) 包括利益 2024年11月期 152百万円 (△18.2%) 2023年11月期 186百万円 (△8.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	43.51	41.60	11.2	13.5	24.8
2023年11月期	56.00	52.43	22.7	23.8	32.8

(注) 2023年11月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、2023年2月22日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、新規上場日から当連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	1,637	1,413	86.3	400.56
2023年11月期	1,502	1,298	86.5	375.53

(参考) 自己資本 2024年11月期 1,413百万円 2023年11月期 1,298百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	128	△38	△17	1,399
2023年11月期	155	△20	630	1,326

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年11月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00	69	35.7	8.1
2024年11月期	—	0.00	—	21.00	21.00	74	48.3	5.4
2025年11月期 (予想)	—	0.00	—	21.00	21.00		—	

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000	16.8	225	6.4	224	5.6	155	2.4	44.14

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年11月期	3,527,600株	2023年11月期	3,459,000株
2024年11月期	31株	2023年11月期	31株
2024年11月期	3,490,954株	2023年11月期	3,310,250株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年11月期の個別業績（2023年12月1日～2024年11月30日）

（1）個別経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	826	△2.1	198	△28.1	198	△21.9	142	△18.9
2023年11月期	843	13.9	275	△1.9	253	△8.1	175	△5.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期	40.72	38.94
2023年11月期	52.96	49.58

（注）2023年11月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、2023年2月22日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	1,593	1,362	85.5	386.11
2023年11月期	1,468	1,258	85.7	363.73

（参考）自己資本 2024年11月期 1,362百万円 2023年11月期 1,258百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、企業収益や個人消費の回復等により、国内景気は緩やかな回復基調で推移しております。一方で、不安定な世界情勢、資源価格の高騰、為替相場の変動等、経済の見通しは依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、IT業界ではデジタル化の需要が高まっています。政府が推進するデジタルトランスフォーメーション (DX) に伴い、企業のIT投資が拡大しており、クラウドやAI、データ分析など先端技術への注目がさらに強まっています。特に中小企業でもDXへの取り組みが進み、クラウド導入や業務の効率化が活発化していることが、業界全体の成長を後押ししています。こうした急速な成長の背景には、クラウドを活用したビジネスの効率化や、新たなサービスの創出が不可欠であるとの認識が広がっていることが挙げられます。

また、サイバーセキュリティへの懸念が高まっています。国内外の企業や医療機関でのサイバー攻撃被害が続いており、国民生活や社会経済への影響も深刻化しています。最近では、日本の政府機関や地方自治体、企業のホームページを標的としたDDoS攻撃も相次いで発生し、業務継続に支障をきたす事例が増えています。このような状況から、企業のセキュリティ対策強化へのニーズが急速に高まり、セキュリティ関連市場の拡大も予想されます。

このような経営環境のもと、当社は、超高速CMS実行環境「KUSANAGI」をはじめとしたサーバ高速化ソリューション「KUSANAGI Stack」でKUSANAGI Stack事業を展開し、一気に通貫でWebサイトの保守・運用を行うKUSANAGI マネージドサービスの拡大を図ってまいりました。昨期から取り組んでいる営業力強化のための施策が実を結び、新規受注の獲得のペースが高まっている状況ではあります。またKUSANAGIマネージドサービスに加えて、KUSANAGI有償版ライセンスの販売についてもマーケティング強化、製品力強化を行っております。直近では、既存のKUSANAGI Premium EditionとKUSANAGI Business Editionに加えて、セキュリティ対策を強化したKUSANAGI Security Editionの開発が始まっております。しかし、2024年11月期については、KUSANAGIマネージドサービスの大型の解約等があった影響で、前年同期比で減収減益となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高857,213千円（前年度比2.3%減）、営業利益212,273千円（前年度比26.1%減）、経常利益212,274千円（前年度比20.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益151,899千円（前年度比18.1%減）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、KUSANAGI Stack事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は1,529,985千円となり、前連結会計年度末に比べ86,162千円増加いたしました。これは主に営業活動によるキャッシュ・フローが増加したことにより、現金及び預金が72,979千円増加したことによるものであります。

固定資産は107,088千円となり、前連結会計年度末に比べ48,745千円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が45,826千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,637,073千円となり、前連結会計年度末に比べ134,909千円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は161,970千円となり、前連結会計年度末に比べ13,045千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が12,623千円増加したことによるものであります。

固定負債は62,077千円となり、前連結会計年度末に比べ7,798千円増加いたしました。これは長期借入金が7,798千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は224,047千円となり、前連結会計年度末に比べ20,843千円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,413,026千円となり、前連結会計年度末に比べ114,064千円増加いたしました。これは主に、新株発行により資本金が15,452千円、資本剰余金が15,452千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が82,720千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.3%（前連結会計年度末は86.5%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ72,979千円増加し、当連結会計年度末には1,399,005千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は128,476千円（前連結会計年度は155,893千円の獲得）となりました。これは主

に、税金等調整前当期純利益212,274千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は38,387千円(前連結会計年度は20,707千円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出30,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は17,548千円(前連結会計年度は630,179千円の獲得)となりました。これは主に、配当金の支払額68,874千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループはWordPressのリーディングカンパニーの1社としてサービスを提供しております。そして当社グループの事業は「KUSANAGI Stack」とその開発元としての技術力と知見により、顧客のWordPress等のCMSやWebシステムに関わる課題を解決する「KUSANAGI Stack事業」の単一セグメントとなっており、主に「国内クラウド市場」をターゲットに展開しております。

当社が開発した超高速CMS実行環境「KUSANAGI」、Web表示高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」、戦略AI「ONIMARU® David」によって構成するプロダクト群である「KUSANAGI Stack」により、顧客のWordPress等のCMSやWebシステムを高速かつ安全に稼働させることで、Webサイトへのアクセス集中によるサーバーダウンや表示速度低下の回避が可能になります。当社グループの主たるサービスは、この「KUSANAGI Stack」とその開発元としての技術力と知見により顧客のWeb運用に関わる課題を解決することであると考えております。

2025年11月期については、これらの技術力と知見、そして多くの蓄積されたノウハウを活かしながら、KUSANAGI マネージドサービスの業務実行力を強化、マーケティングの強化と多様な施策の実施、KUSANAGI Security Editionのリリース等を行って事業成長を目指し、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上を踏まえ、2025年11月期の連結業績予想につきましては、売上高1,000,818千円(前年度比16.8%増)、営業利益225,843千円(同6.4%増)、経常利益224,211千円(同5.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益155,557千円(同2.4%増)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,326,025	1,399,005
売掛金	86,736	82,852
仕掛品	486	8,168
前払費用	27,529	33,844
未収入金	499	3,461
その他	2,546	2,653
流動資産合計	1,443,823	1,529,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,811	2,882
減価償却累計額	△845	△351
建物及び構築物 (純額)	966	2,531
工具、器具及び備品	7,360	8,404
減価償却累計額	△6,706	△5,142
工具、器具及び備品 (純額)	653	3,261
有形固定資産合計	1,620	5,793
無形固定資産		
特許権	—	11,178
ソフトウェア	12,564	8,096
その他	16,097	8,134
無形固定資産合計	28,661	27,408
投資その他の資産		
長期前払費用	6,069	23,968
繰延税金資産	1,478	3,461
その他	20,512	46,457
投資その他の資産合計	28,060	73,886
固定資産合計	58,342	107,088
資産合計	1,502,165	1,637,073

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,870	22,705
1年内返済予定の長期借入金	28,840	41,463
未払費用	27,659	37,318
未払法人税等	35,302	25,745
契約負債	19,862	18,704
その他	17,390	16,033
流動負債合計	148,924	161,970
固定負債		
長期借入金	54,279	62,077
固定負債合計	54,279	62,077
負債合計	203,203	224,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	429,394	444,847
資本剰余金	389,529	404,981
利益剰余金	474,181	556,901
自己株式	△96	△96
株主資本合計	1,293,008	1,406,633
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,953	6,392
その他の包括利益累計額合計	5,953	6,392
純資産合計	1,298,961	1,413,026
負債純資産合計	1,502,165	1,637,073



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	877,193	857,213
売上原価	299,983	337,441
売上総利益	577,209	519,771
販売費及び一般管理費	289,772	307,498
営業利益	287,436	212,273
営業外収益		
受取利息	8	202
受取配当金	0	0
受取奨励金	—	1,450
為替差益	144	—
営業外収益合計	153	1,652
営業外費用		
支払利息	1,091	909
保証料償却	270	414
上場関連費用	20,342	—
為替差損	—	320
その他	0	7
営業外費用合計	21,705	1,651
経常利益	265,884	212,274
特別利益		
関係会社株式売却益	3,201	—
特別利益合計	3,201	—
特別損失		
固定資産除却損	51	—
特別損失合計	51	—
税金等調整前当期純利益	269,034	212,274
法人税、住民税及び事業税	77,916	62,357
法人税等調整額	5,741	△1,982
法人税等合計	83,657	60,374
当期純利益	185,376	151,899
親会社株主に帰属する当期純利益	185,376	151,899

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	185,376	151,899
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	907	438
その他の包括利益合計	907	438
包括利益	186,284	152,338
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	186,284	152,338
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	40,000	134	288,804	—	328,938
当期変動額					
新株の発行	389,394	389,394			778,789
親会社株主に帰属する当期純利益			185,376		185,376
自己株式の取得				△96	△96
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	389,394	389,394	185,376	△96	964,069
当期末残高	429,394	389,529	474,181	△96	1,293,008

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,045	5,045	333,984
当期変動額			
新株の発行			778,789
親会社株主に帰属する当期純利益			185,376
自己株式の取得			△96
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	907	907	907
当期変動額合計	907	907	964,977
当期末残高	5,953	5,953	1,298,961

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	429,394	389,529	474,181	△96	1,293,008
当期変動額					
新株の発行	15,452	15,452			30,905
剰余金の配当			△69,179		△69,179
親会社株主に帰属する当期純利益			151,899		151,899
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	15,452	15,452	82,720	—	113,625
当期末残高	444,847	404,981	556,901	△96	1,406,633

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,953	5,953	1,298,961
当期変動額			
新株の発行			30,905
剰余金の配当			△69,179
親会社株主に帰属する当期純利益			151,899
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	438	438	438
当期変動額合計	438	438	114,064
当期末残高	6,392	6,392	1,413,026

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	269,034	212,274
減価償却費	8,024	9,297
関係会社株式売却損益 (△は益)	△3,201	—
固定資産除却損	51	—
受取利息及び受取配当金	△8	△202
支払利息	1,091	909
上場関連費用	20,342	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,037	3,944
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90	△7,682
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,814	2,835
前払費用の増減額 (△は増加)	1,637	△6,303
長期前払費用の増減額 (△は増加)	12,384	△17,898
未収入金の増減額 (△は増加)	559	△2,565
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,805	8,812
その他	△7,425	△7,100
小計	288,743	196,320
利息及び配当金の受取額	8	139
利息の支払額	△1,091	△909
法人税等の支払額	△131,766	△67,073
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,893	128,476
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△30,000
有形固定資産の取得による支出	△143	△7,135
無形固定資産の取得による支出	△4,192	△3,941
敷金の差入による支出	△17,625	—
敷金の回収による収入	—	2,689
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,252	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,707	△38,387
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の借入による収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△128,170	△79,579
上場関連費用の支出	△20,342	—
株式の発行による収入	778,789	30,905
自己株式の取得による支出	△96	—
配当金の支払額	—	△68,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	630,179	△17,548
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,975	438
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	767,341	72,979
現金及び現金同等物の期首残高	558,684	1,326,025
現金及び現金同等物の期末残高	1,326,025	1,399,005

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、「KUSANAGI Stack事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	375.53円	400.56円
1株当たり当期純利益	56.00円	43.51円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	52.43円	41.60円

(注) 1. 当社は、2023年2月22日付けで東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,376	151,899
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,376	151,899
普通株式の期中平均株式数(株)	3,310,250	3,490,954
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	225,444	160,311
(うち新株予約権(株))	(225,444)	(160,311)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年1月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

将来における経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするとともに、株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため。

2. 自己株式の取得に関する取締役会の決議内容

(1) 取得する株式の種類

普通株式

(2) 取得する株式の総数

30,000株 (上限)

(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 0.85%)

(3) 株式の取得価額の総額

45,000千円 (上限)

(4) 取得の期間

2025年1月15日～2025年3月31日

(5) 取得の方法

東京証券取引所における市場買付